



にじのおか

福島県立あぶくま支援学校
令和4年度学校だより 第1号
令和5年7月20日

校長あいさつ

校長 鈴木 龍也

「児童生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばせる授業を目指して」

今年度は、重点目標を、「児童生徒一人一人の資質・能力の育成のために、ICT 機器などを効果的に活用し、個別最適化された学びを目指した授業づくりを行う」として、学校経営・運営ビジョンに掲げ、日々の学習活動に取り組んでいます。さらに、学校教育目標の柱である「進んで学ぶ 生活に生かす」「みんななかよく 共に働く」「元気な体健康に生きる」並びに「センター的機能の推進」「安全で安心して学べる学校」の各項目につきましては、児童生徒の自立と社会参加の実現に向け、学部や各部等が連携し、課題の解決や新たな活動に組織的に取り組むことに力を入れるとともに、コロナ禍で出来なかった多くの活動を展開し、児童生徒の体験を広げることができるよう、具体的な取り組みを進めてまいります。

また、地域とのつながりを大切にし、関係機関との連携、協力を図りながら、相談支援や研修支援に努めますとともに、本校の取り組みや特別支援教育に関する情報について、学校見学会やホームページ等で発信してまいります。

重点目標

◇児童生徒一人一人の資質・能力の育成のために、ICT 機器などを効果的に活用し、個別最適化された学びを目指した授業づくりを行う。

<確かな学力>

進んで学ぶ 生活に生かす

自立と社会参加

○授業の充実

(1) 個別最適化された学びと協働的な学びの実現に向けた授業改善

- ・授業実践を通じ、個に応じた指導工夫や協働的な学びに向けた仕掛けを行います。
- ・小中高職員を教科ごとの縦割りグループ編制し、各教科の指導の充実に向けた研修を行います。単元展開案を通じて教科の一貫した学びの充実を目指します。



(2) 年間指導計画や個別の指導計画の活用

- ・一人一人に合った学びを実現するため、あぶくま支援学校ならではの指導計画を作成し、全職員で評価・改善しながらよりよいものにしていきます。
- ・保護者や関係機関と情報交換しながら、計画を見直していきます。



校内研修

<豊かな心>

みんななかよく 共に働く

自立と社会参加

○進路指導の充実

(1) キャリア教育全体教育や進路指導の手引きの活用 関係機関との協働での支援

- ・授業の工夫・改善を行い、学校教育全体を通してキャリア教育を実践します。
- ・保護者・学校・関係機関との連携を図り、『進路指導の手引き』を活用した進路指導を行います。
- ・関係機関と協働し、卒業前からの支援を行います。

運動会での係活動 (小学部)



実習の様子 (高等部)

○生徒会活動や委員会活動の自主的・協力的な取組

(1) 学年や学部内、学部間のつながりを持った活動の実施

- ・小・中学部児童生徒が毎朝一緒に「朝のあいさつ運動」に取り組めます。
- ・高等部生徒会活動を通して、自主的な姿勢や互いに協力する意識を高めます。



あいさつ運動(中学部)

<健やかな体>

元気な体 健康に生きる

○あぶスポタイムの充実

(1) 健康の保持増進と体力向上を目指した取組

- ・朝の運動タイム「あぶスポタイム」を継続して行います。
- ・実態に合わせた目標と内容の設定し、がんばりカードを活用して健康の保持増進と体力向上を図ります。

○食育の推進

(1) 給食を活用した食に関する取組

- ・給食献立のワンポイント知識について情報を発信します。
- ・食育コーナーや自分手帳の活用、栄養教室の実施を通して食についての学びを深めます。

(2) 生活習慣や食生活に関する 家庭との連携や理解啓発

- ・食育だよりを発行し、生活習慣や食生活に関する情報を発信します。
- ・アンケートや給食試食会を実施し、生活習慣や食生活に関する家庭との連携をすすめます。

○性に関する指導の推進

(1) 児童生徒の実態や発達の段階を踏まえた取組

- ・教職員アンケートを実施し、児童生徒の実態や発達段階を踏まえた指導や性に関する指導の教材の整備に取り組みます。
- ・PTAと連携し、「健康に関する学習会」の実施します。学習会での情報をまとめた資料を配付し、家庭との情報共有を行います。

○センター的機能の推進

(1) 地域における特別支援教育（相談・研修）

- ・特別支援教育に関する研修会を開催し、出かける相談支援依頼への対応を行います。
- ・地域支援センターについての周知広報、各市町村教育委員会、相談支援事業所への訪問を行います。

(2) 特別支援教育に関する専門性の向上

- ・「出かける相談支援」に教育支援の教師が同行し、地域支援を行います。
- ・教育支援部内での地域支援の振り返り、校内職員向け勉強会（地域支援について）を実施します。
- ・校内向け教育支援部だよりを発行します。

(3) 本校の取組や特別支援教育に関する情報の発信

- ・学校見学会（年8回）を実施します。
- ・教育支援部だよりの発行やホームページ、学校案内等地域への情報発信を行います。

○安全で安心して学べる学校

(1) いじめの未然防止、早期発見

- ・児童生徒の実態を踏まえたアンケートの作成、調査の実施を行い、いじめ早期発見に努めます。
- ・一人一人の障がいの状態や発達の段階、特性に応じた共感的な児童生徒の理解に努めます。

(2) 心身の健康に関する取組

- ・スクールカウンセラー来校相談（生徒・保護者・教員対象）を実施します。
- ・支援会議を開催し、チームによる支援体制づくりを行います。

(3) 学習環境の充実（学校事故防止・環境美化）

- ・危険箇所及び修繕箇所を把握し改善します。
- ・学習に適した教室内の整理や安全に配慮した掲示を行います。

自立と社会参加



高等部あぶスポタイム



中学部あぶスポタイム



小学部児童による食育コーナー



地域支援センター特別支援教育研修会

スクールカウンセラー
来校ポスター

